

太陽劇団『金夢島 L'ÎLE D'OR Kanemu-Jima』ZINE

第1信/1er message

はじめまして、おひさしぶり

太陽劇団

金夢島



MA-AMBI
DO
H-IA-T-RW
cartoucherie



はじめて出会う人にも、待ちかねていた人にも、親愛の気持ちをこめて。
太陽劇団 アリアヌ・ムヌーシュキンから届いた最初の手紙。

2023年秋。フランスより太陽劇団22年ぶり、奇跡の来日公演。本年最大の演劇的事件!

東京芸術祭 芸術オータムセレクション

太陽劇団(テアトル・デュ・ソレイユ)

『金夢島 L'ÎLE D'OR Kanemu-Jima』

※フランス語上演(他の言語を使用したシーンあり)・日本語字幕付き/英語鑑賞サポート予定

作・出演:太陽劇団(テアトル・デュ・ソレイユ)

演出:アリアヌ・ムヌーシュキン(2019年京都賞受賞)

創作アソシエイト:エレヌ・シクスー 音楽:ジャン=ジャック・ルメートル

2023(令和5)年10月20日(金)~26日(木) ※23日(月)休演

東京芸術劇場 プレイハウス チケット一般発売:7月予定

お問合せ:東京芸術劇場ボックスオフィス 電話 0570-010-296 (休館日を除く10:00~19:00) <https://www.geigeki.jp>

主催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場 共同招聘:ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)

【京都公演】2023年(令和5)11月4日(土)・5日(日) ロームシアター京都 メインホール

東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre

1964年に『太陽劇団(テアトル・デュ・ソレイユ)』を旗揚げした中心人物が、アリアヌ・ムヌーシュキンです。太陽劇団は、パリ郊外のカルトゥーシュリ(旧弾薬庫)に拠点を置き、様々な国籍・民族からなるメンバーたちが、独自の集団創作を行なっています。ムヌーシュキンは若き日に日本を旅し、そこで出会った文化に尊敬と親愛の情を抱き、自身の演出にも取り入れてきました。2019年には京都賞を受賞。日本への格別な思いを込めた新作『金夢島 L'ÎLE D'OR Kanemu-Jima』が完成しました。そして遂に、22年ぶりの来日公演が実現。多様な文化を映した豊かなストーリーと、視覚的な喜びに満ちたスペクタクル。それは、想像上の日本のどこか——“金夢島”を舞台に、繰り広げられます。



演出
アリアヌ・ムヌーシュキン
(2019年京都賞受賞)

©Archives Théâtre du Soleil

・おむを得ぬ事情により、記載内容に変更が生じる場合がございます。

デザイン:山本浩貴 社(いぬのせなか座)、編集:久保田梓美

Lettre au public japonais

Chers amis au Japon,

Le Théâtre du Soleil revient enfin au Japon, 22 ans après son premier voyage.

Après plus de deux ans d'attente et d'efforts, d'espoirs et de déceptions, de Covid, de masques, de séparations et de deuils, enfin le rêve se réalise.

Je voudrais que vous sachiez l'immense émotion que nous ressentons, tous, comédiens, techniciens, administrateurs, toute la troupe, à l'idée de vous présenter ce spectacle, notre Île d'Or, notre Kanemu-jima, qui met en scène un Japon rêvé, cauchemardé parfois, un Japon imaginé, parfois farfelu, toujours adoré pour ne pas dire vénéré.

Un spectacle qui, en vérité, est un geste d'amour passionné et d'infinie Gratitude envers ce pays qui m'a tant appris et à qui je dois tant dans ma vie personnelle et dans mon art.

Le Théâtre du Soleil arrivera bien.

Au Japon.

En octobre à Tokyo, en novembre à Kyoto.

L'impatience est immense.

Si honorés nous sommes.

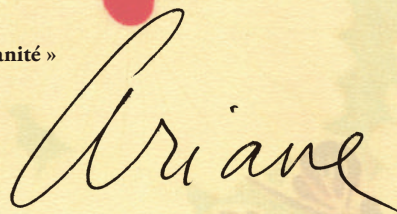
A bientôt !

Ariane

« Le Théâtre n'est rien d'autre qu'une fête de l'humanité »

Vsevolod Emilyevich Meyerhold

Ariane Mnouchkine, Paris, février 2023



金夢島



アリアーヌ・ムヌーシュキンからの手紙

親愛なる日本の皆さんへ

太陽劇団は初来日から22年を経て、ようやく日本に帰ってこられることになりました。

2年以上の忍耐と努力、希望と失望、コロナとマスク、悲しい別れもありました。でも、ようやく夢が実現します！

私たちの新作『金夢島 L'ÎLE D'OR Kanemu-Jima』を皆さんにお見せできることに、俳優、スタッフたち劇団員全員が大きな感動に包まれています。

私たちの舞台は、夢の中の日本、時には悪夢のような、想像上の、時には風変わりな熱烈に愛する日本です。

私は日本から私生活や芸術において多くの恩恵を受けました。

この公演はそんな日本に対する情熱的な愛と限りない感謝の気持ちを込めたものです。

太陽劇団が皆さんのもとへ。

日本へ。

10月に東京へ！ 11月に京都へ！

とても待ち遠しいです。

大変光栄です、私たちは。

近いうちに！

アリアーヌ

「演劇とはまさに人間性の祭典そのものだ！」

(フセヴォロド・メイエルホリド)

2023年2月、パリにて

アリアーヌ・ムヌーシュキン



Écoute-moi, je suis dans un lieu magnifique et tout arrive... oui, comment te dire... Ça me tombe dessus... Oui, c'est le Japon, mais ce n'est pas tout à fait le Japon.

Ils parlent japonais, mais ce n'est pas tout à fait du japonais.

D'ailleurs, je comprends tout. Et ce que je ne comprends pas, je le

traduis comme j'ai envie.

いま私は素晴らしいところにいる。

でも何とというか、全てが突然この身に降りかかってきたような感じ。

ここは日本。いや、真の日本ではない。

人々は日本語を話している。いや、それは本当の日本語ではない。

でも私にはすべてが理解できる。わからなくても好きのように訳しているから。

『金夢島 L'ÎLE D'OR Kanemu-Jima』より。